

神奈川県大学 後援会報

No. 94
2023

湘南ひらつかキャンパス、 34年間ありがとう！

最後の平塚祭のテーマは「華美 (はなび)」



平塚祭恒例の花火が、
3年ぶりに夜空を明るく照らしました。

CONTENTS

- 後援会より P2
- オンラインサポートガイドについて P3
- 学生の課外活動報告 P5
- 後援会会報委員会企画
「SHC保護者説明・懇談会&第34回平塚祭レポート」 P6
- 大学からのお知らせ P8
- 2023年度 保護者説明・懇談会開催予定地 P12

後援会より

2023年度を迎えるにあたり ご挨拶

会員の皆さまには日頃より後援会活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

新しき年を迎え、早いもので1か月が経とうとしています。2023年度は神奈川県にとって大学創立95周年、理学部の横浜キャンパス移転、「化学生命学部」「情報学部」の2学部が新設されるなど目まぐるしい年となることが予測されますが、本会の設立趣旨に添うよう大学の発展に寄与して参ります。

さて、昨年は横浜・みなとみらい・湘南ひらつかの3キャンパスに加え、全国14会場で3年ぶりに保護者説明・懇談会を開催し、約1000名の父母・保証人の皆さまにご参加いただきました。ご参加の皆さまからは、父母・保証人同士の懇親を深めることができた、大学の情報を知ることができた、など大変好評をいただきました。今後もウィズコロナを見据え、さらなる充実を検討して参りますので、今年もぜひご参加をお願いいたします。

また、学生生活や学修・就職に関する大学のサポートを動画にまとめた「オンラインサポートガイド」や、「オンライン個別相談」で、保護者説明・懇談会にご参加いただけなかった会員の皆さまにも大

神奈川大学後援会

会長 西脇 幸二



学の取り組みをご理解いただけるようにしております。

今後とも会員の皆様に寄り添った事業を展開して参りますので、ご意見・ご要望などありましたら、遠慮なく後援会事務局へご連絡下さい。

なお、本年3月をもって湘南ひらつかキャンパスは34年の歴史に幕を閉じることとなります。長年愛されたキャンパスの閉校は大変残念なことではありますが、横浜キャンパスに理工系学部が集結することで更なる学びの発展が期待されます。後援会は、学生生活のより良い環境づくりを下支えし、そして皆さまの大学への理解をより深めていただくために、大学との橋渡し役として、重要な役割を果たして参りますので、引き続き当会へのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



保護者説明・懇談会の様子

後援会役員紹介



副会長
近藤 真吾
(特別会員)



副会長
鈴木 啓靖
(理学部 4年)



副会長
高橋 佐知子
(経営学部 4年)



副会長
大石 まゆみ
(経営学部 3年)



副会長
辻井 知明
(理学部 3年)



監事
林部 正明
(特別会員)



監事
香田 武明
(国際日本学部 3年)



監事
伊藤 かほる
(国際日本学部 2年)

運営委員紹介



役員会の様子

1年生

樋口 義博 (法)
高橋 まゆみ (法)
平野 清子 (経済)
林 規衣 (経済)
高田 泰行 (国際日本)
豊川 盟子 (国際日本)
石川 正剛 (国際日本)
金子 理恵 (国際日本)
蓼沼 あゆみ (人間科)
清水 一満 (理)
渡邊 憲一 (工)
櫻井 由香 (建築)

2年生

滝原 哲也 (法)
内山 敏和 (経済)
高木 正司 (経済)
山本 裕紀子 (経済)
六川 洋子 (経済)
天野 美恵子 (経営)
大山 貴容子 (国際日本)
藤江 久美子 (国際日本)
室井 澄恵 (理)
中越 つぶら (工)

3年生

後藤 啓介 (法)
河田 圭一郎 (経済)
小柴 有佳 (経済)
高橋 由香 (経済)
水戸 満子 (工)
吉田 英美 (工)

4年生

高 英貴 (法)
太田 裕子 (経済)
木ノ瀬 勉 (経済)
成田 明美 (外国語)
渡邊 徹 (外国語)
加藤 真理 (工)

顧問

伊藤 正芳 (特別会員)



困ったときこそ「オンラインサポートガイド」をご活用ください。

こんな悩みありませんか？

学修

- 成績表の見方がわからない。
- 進級・卒業要件単位ってなに？

そんな時は、オンラインサポートガイドを検索ください。



オンラインサポートガイド 🔍



就職

- 就職活動のスケジュールがわからない。
- コロナ禍の就職活動ってどうなっているの？

留学

- 子供が留学を希望していますがどうしたらいいですか？

健康

(心と体のサポート)

- 一人暮らしで体調を崩したみたい。どこに相談すればよいのでしょうか？



学生生活

- 奨学金はどんな種類があるの？
- うちの子サークルとか入ってないけど、神大ってどんな課外活動があるの？

説明を動画で視聴
できます

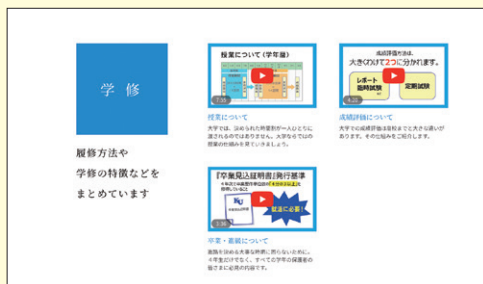
こんなカテゴリ（一部）があります。

- 学生生活** 奨学金、学生生活におけるトラブル
- 学修** 授業、成績評価、卒業・進級
- 就職** コロナ禍の就職活動、本学の就職支援

オンラインサポートガイドは、コンテンツがこのサポートガイドと連動しているので、じっくり詳しく理解できます。



説明を聞きたいカテゴリを選択する。Click !

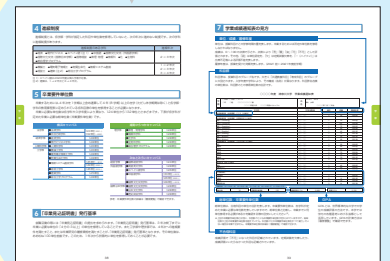


確認したい動画を選択する。Click !

動画の
見たいところに
スキップできます。



サポートガイドの
関連ページに **P.36** > ジャンプします。





後援会からのお知らせ

2023年度保護者説明・懇談会の開催予定地について

来年度の保護者説明・懇談会は、横浜・みなとみらい両キャンパス及び全国18会場で開催予定です。
詳細は、P.12をご覧ください。

2022年度開催実績、
参加者の声



住所・メールアドレス登録のお願い

年度末にかけて成績表等大学からのお知らせを、学生が利用しているWeB St@tionという学内システムに登録されている父母・保証人住所に送付する予定です。変更・未登録の場合は学生にWeB St@tionから変更するよう伝えてください。

変更方法の手順



※@kanagawa-u.ac.jpのメールを受信できるよう、ご設定下さい。

大学への問合せについて

大学へのお問い合わせについては、質問・相談事項によって対応する窓口が異なります。右にある「大学への問合せについて」を参考に、お問合せください。どこに相談すれば分からない場合は、「後援会問合せフォーム」に相談内容をご連絡ください。

大学への問合せについて



後援会問合せフォーム



神奈川県後援会公式 SNS のご案内

「公式 LINE」では、会員の皆様への後援会活動のご案内や学生の活躍などを発信していきますので、ご登録をお願いいたします。

また、公式 Facebook では学内の様子や後援会行事などを写真・動画などで皆様へお伝えしています。定期的な発信しておりますので、併せてご登録ください。

LINE 公式アカウント





学生の課外活動報告

第54回全日本大学駅伝対校選手権大会に駅伝チームが出場しました！

愛知県熱田神宮から三重県伊勢神宮までを8人の襷リレーで繋ぐ、秩父宮賜杯第54回全日本大学駅伝対校選手権大会が11月6日(日)に開催されました。本学駅伝チームも出場し、全体12位という結果でゴールしました。今年は3大会ぶりに沿道で観戦する人々が多く見られ、全国の駅伝ファンによる温かい声援が送られました。選手たちは日差しの照り付ける秋晴れの空の下で熱いレースを繰り広げました。

関東地区選考会をトップで通過し、4年ぶりの伊勢路となった神奈川大学は、上位8枠のシード権獲得を目指してレースに臨みました。1区ではトップと28秒差、シード権獲得ラインとなる8位とは7秒差という好記録で襷を繋いだ有村選手(経済学部経済学科4年)や、4区小林政澄選手(法学部自治行政学科3年)の区間7位の快走もありましたが、惜しくもシード権獲得とはなりませんでした。

箱根駅伝予選会の結果を受け、気持ちを切り替えることの難しさや戦っていた選手たちでしたが、今回の駅伝は次に希望がもてるレースとなりました。3区を走った宮本選手(人



間科学部人間科学科1年)は、「大会前は気持ちを切り替えることが難しかった」と振り返りましたが、「この悔しさと経験を糧にしっかりと練習を積んで応援・サポートしてくださった方々に走りて恩返しができるように頑張ります。」と前向きなコメントを残してくれました。また、今大会が学生生活最後の駅伝となった4年生はいち早く気持ちを切り替え、チームの士気を高めたという話も聞くことができました。自分たちの悔しい思いを、後輩に託しているようにも感じられました。7区山崎選手(人間科学部人間科学科4年)は、「このチームにとって最初で最後の駅伝に全員で取り組めたことは財産だと思います。来年以降は今年の悔しい思いを晴らし、シード権を獲得してくれることを信じて応援したいと思います。」とレース後に話してくれました。

今年経験した悔しい思いを胸に、神奈川大学駅伝チームは今後どのように強くなっていくのか。今回出走した3年生の4区小林政澄選手、5区尾方選手(経済学部現代ビジネス学科3年)、8区小林篤貴選手(人間科学部人間科学科3年)をはじめ、実力や経験を着々とつけている後輩たちがいます。卒業していく4年生の思いを胸に、満足した表情で走るプライドブルーの選手たちが見られるのを、今から期待しています。

沿道やテレビの前でのたくさんの応援、ありがとうございました。



写真提供：神奈川大学



ジンダイエキサイト URL



アスレティックデパートメント
オフィシャルサイト URL



陸上競技部駅伝チーム応援記

太田 裕子(経済学部4年)

秋晴れの空のもと、熱田神宮前を1区のランナー達が一瞬で駆け抜けて行きました。先回りしてフィニッシュ地点の伊勢神宮を目指し、ゴール付近で8区アンカーの到着を待つことにしました。8人が襷を繋いで106.8kmを走り続け、最後の力を振り絞ってゴールテープを切り、待ち受けるメンバーの中に飛び込んだ瞬間、このチームで出場する最後の駅伝大会が終わってしまう寂しさと、無事にゴールした安堵の気持ちが入り混じり複雑な感情がこみ上げます。思い返せば2019年、大学駅伝に憧れを抱いていた息子は入学が決まると同時に関東学生陸上競技連盟幹事となり各陸上大会の運営に携わっていました。96回箱根駅伝では関東学生連合

チームの主務を担当することも決定し、関東学連で4年間活動していくものだと思っていた1年次のある秋の日のこと、「俺、今度の箱根駅伝が終わったら神大のマネージャーになろうと思う」と言い出しました。突然の話に驚き、やりたい気持ちだけで務まるようなものではないと何度も話し合いましたが、「これからは神大駅伝チームの一員となって選手を支えていきたい」という強い思いは変わらず、家を出て自ら飛び込んでいきました。そんな息子を受け入れて育ててくださった監督、コーチ、チームご関係者の皆様には本当に感謝しております。そして、最高の仲間達と出会い共に過ごした日々は今後の人生において大きな財産です。また、部の活動を通じて後援会には多大なるご支援をいただいていることを実感する機会が多々ありました。この場をお借りして改めて御礼申し上げます。

「SHC保護者説明・懇談会」



2022年10月29日(土)、湘南ひらつかキャンパス(SHC)で、理学部の保護者説明・懇談会と第34回平塚祭が同時開催されました。その広大なキャンパスを活かし、保護者説明・懇談会で唯一、大学祭との同時開催を実現できるとして、保護者からも大変好評をいただいていた。

後援会会報委員会が、来年度の理学部移転により最後となる両イベントに参加し、取材・レポートを行いました。

SHC保護者説明・懇談会に参加して

むろい すみえ
室井 澄恵 (理学部 2年)

教室では親しみやすいスライドショーで先生からの説明を受け、日頃学生がお世話になっている先生方をチャームポイント付きで紹介してもらいました。コロナ禍にスタートした新しい授業のスタイル・学修等丁寧な説明を聞いて参加して良かったと大満足でした。このグループで知り合った保護者の方々との懇談を通じて、各家庭での様子や学生生活を語り合えた事が、収穫の一つでした。

来年からは「湘南ひらつかキャンパス」→「横浜キャンパス」へと、新しい環境と出会いに出発する事となった学生達。「横浜キャンパスに行きたい!」と、どの家庭でも会話が弾んでいる様子です。応援しているからね。

つじい ともあき
辻井 知明 (理学部 3年)

保護者説明・懇談会が対面で行われるのは、コロナの影響もあり実に3年ぶりのことです。

私たち3年生としては、初めての対面による開催であり、湘南ひらつかキャンパスを訪れる機会を得られたことを大変うれしく思っております。

東京ドーム約6.6個分の広さの敷地に野球場やサッカー場、陸上競技場、プール、テニスコートなどのスポーツ設備も備わっていて、無くなってしまうのがとても惜しい、とても素晴らしいキャンパスでした。

晴れた日にはとても富士山が美しく見えるようで、先生方も落ち着いて研究に取り組みるともよい環境だと仰っていました。

学長のお話や先生方による学修説明などを通して神奈川大学の取組み等を知る機会を得られ大変有意義でした。また、同日は平塚祭も開催されており、学生の活動にも触れることができ、とても楽しい時間を過ごすことができました。

今年は、例年のような懇親会はありませんでしたので、先生や職員の方々、保護者皆さまと直接お話できる機会があまりなかったのが残念ですが、来年は横浜キャンパスで参加をしたいと思っております。



キャンパスから望む富士山

委員会企画 & 第34回平塚祭レポート」



右：小熊学長
左：佐々木さん

第34回平塚祭のテーマは、「華美(はなび)」。
「平塚祭の目玉である打ち上げ花火のように、最後は華々しく、美しく終わり彩ろう」という思いからこのテーマに決めたそうです。そう語る、平塚祭実行委員長ささき じゆんの佐々木 俊さんにインタビューしました。

INTERVIEW



平塚祭実行委員のスタッフジャンパーには、目玉の打ち上げ花火がプリントされている。

まずは初日を迎えた感想をひとこと

予想より人が多くて、ちょっとびっくりしました。
3年ぶりの開催という事もあり、あまり周知も出来ていなかったの
でこんなに来ていただけたとは思っていませんでした。

平塚祭開催までの計画や準備について教えてください。

実行委員は1年生から3年生で構成されており、人数は50人位です。主体的に動くのは3年生です。
企画案を7月・8月から少しずつ具体的な物に詰めていき、ある程度内容が決まった段階で、ポスターや広告を作成しました。TwitterなどのSNSで告知し、周辺の地域にはポスターを配布・掲示しました。

実際取り組む中で、感じた事や不安だった事はありましたか？

2年間、コロナで平塚祭が行えず、自分たちが一度も学園祭を経験した事がなかったので、どんな感じで動いたら良いのか、わからない事だらけでした。
参画団体が少なく、出来なくなった事もありましたが、ある程度は順調に進んで、ほぼ希望通りに企画が通って良かったです。



最後の平塚祭への思いや力を入れた企画はありますか？

3年ぶりの開催が最後の平塚祭なので、出来る限り大きな事をやりたいと思っていました。終了時刻の18時には、毎年恒例で、このスタッフジャンパーにも印刷されている打ち上げ花火を行います。ここは土地が広く山に囲まれ、周りが住宅地ではないので。大学敷地内で花火が上げられる環境は、まず他には無いと思います。

花火はどのように準備するのですか？

花火師の方に準備してもらっています。
キャンパス内で花火を上げるので、音も大きく、目の前に広がる光景が綺麗で満足感があります。打ち上げ翌日の朝、実行委員が周辺のごみ拾いを行います。

湘南ひらつかキャンパスでの開催は最後になりますが、ひとことお願いします。

大学祭の実行委員は横浜キャンパスから平塚へ、平塚から横浜へとお互いにボランティアで行き来するなどの交流があります。コロナ禍の制限も多い中、比較的活動範囲も広く色々出来たので、学生生活の中で何かやってみたいという人がいたら、来年以降、是非参加してください。



取材を終えて

たかはし さちこ
高橋 佐知子 (経営学部 4年)

2021年に経営学部が移転したため、3年前に来た時とは少し雰囲気が変わっていましたが、学生だけでなく保護者の方々、近隣の子ども達の楽しそうな声が自然あふれるキャンパス内に響いていました。校舎内ではオープンラボが行われており、理学部らしさを感じられます。1号館のラウンジでは湘南ひらつかキャンパス34年間の歴史を展示したブースもあり、卒業生の方が集まって懐かしそうに学生時代の思い出を話してくださいました。2023年度に行われる理学部移転のため、これが最後の平塚祭になります。終了時刻の18時には、恒例の花火が澄み切った夜空に上がり、心に残る学園祭でした。



平塚祭の花火大会

おおた ゆうこ
太田 裕子 (経済学部 4年)

初めて訪れる湘南ひらつかキャンパスは、自然に恵まれた環境であり想像を超える広大な敷地でした。平塚祭会場に足を踏み入れると自分も学生時代に戻ったようなワクワクした気持ちになりました。研究室が並ぶ館内も、横浜キャンパスとは違う雰囲気です。屋外では模擬店とキッチンカーが並んでいました。その中でも特に目を奪われたのは、木原研究室の手作り液晶アクセサリー。温度によって色が変化する様子を、目の前で実演していただきました。それぞれ色も形も異なり、不思議な輝きを放っています。2023年春には理学部移転のため湘南ひらつかキャンパスは歴史に幕を閉じますが、多くの学生、卒業生が訪れている様子を見て、このキャンパスで学んだ絆はいつまでも続いていくのではないかと感じました。



木原研究室の「液晶アクセサリー」



大学からのお知らせ

教務課より

● 学修上(履修・成績)の留意点

本学の履修登録可能単位数は、各学科によって異なりますが、半期で24単位前後、年間では48単位前後とし、学科ごとに上限が定められています。学生には年間2回(前学期は4月・後学期は9月)、履修登録期間があります。履修登録はWeB St@tion(※1 以降ウェブステ)から行いますが、履修登録がないと授業に出席していても評価対象となりません。学生には履修登録完了後は、必ずウェブステから「履修登録確認表」を印刷のうえ保管して、内容に誤りがないか確認するよう指導しています。

また、進級(進級制度のある学部・学科)、そして卒業のためには各学科で定めている授業科目や単位数を修得しなければなりません。同一学科でも入学年度(カリキュラム年度)や選択コースによっても進級や卒業の要件は異なります。この詳細は『履修要覧』で確認ができます。(履修要覧は本学HPからも閲覧できます。)

なお、各自が修得した授業科目や単位数を表した「学業成績通知表」を、9月と3月に学生にウェブステで公開し、保証人には郵送いたします(※2)。

※1 本学独自のポータルサイトのことで、通称ウェブステと呼ばれています。

※2 郵送時期は、作業の都合上、9月及び3月の下旬となります。

● 授業等の各種行事日程

新型コロナウイルス感染拡大の影響で学年暦が変更になる場合は本学HP等を通じて案内します。

学生課より

● 課外活動

感染拡大防止に十分な注意を払いながら、公認(準公認)及び公認サークル団体は活動を行なっております。

最新の活動状況については、本学HPの「キャンパスライフ」>「課外活動」をご確認ください。

● 奨学金

この度の新型コロナウイルス感染拡大に伴い家計が急変し経済的に困窮した場合は、各キャンパス学生課にご相談ください。

- **本学独自の奨学金、地方公共団体(財団・自治体)の奨学金**…2023年度の奨学金に関する説明は、4月1日に本学公式 YouTube で動画配信します。各奨学金の出願資格等については、本学 HP に掲載しますので確認してください。



● **本学公式 YouTube**

https://www.youtube.com/playlist?list=PLRojOJvZvFvhzlesn6P_7QV27--4jiM-



● **奨学金 HP**

<https://www.kanagawa-u.ac.jp/campuslife/scholarship/>

- **日本学生支援機構**…前学期、後学期ともに、貸与型奨学金及び2020年度から始まった国の高等教育修学支援新制度の募集を行いました。家計が急変し経済的に困窮した場合は、給付奨学金(家計急変)や貸与型の緊急応急採用を引き続き募集しておりますので、各キャンパスの学生課にご相談ください。

学生相談室より

学生相談室では大学生活を少しでも有意義に過ごせるよう、専門のカウンセラーが出来る限りの援助をいたします。

- **学業に関することについて**
- **進路について**
- **心の問題について**
- **対人関係のことについて**
- **生活上の問題について**
- **サークル・部活について**
- **その他**

どのような問題でも構いません。どうぞ、遠慮なくご利用ください。

父母・保証人の方のご相談もお受けいたします。相談に関する秘密は守りますので、ご安心ください。

詳細は、下記のホームページをご覧ください。



学生相談室
QRコード

神奈川大学ホームページ → キャンパスライフ

→ 学生サポート・健康相談窓口 → 学生相談室

留学・国際交流について

[全学対象プログラム]

● 派遣交換留学

2022年度は新型コロナウイルス感染症の状況および派遣先大学の受け入れ状況を確認した上でプログラムを実施しました。21カ国・地域に90名の学生が対面またはオンラインの形式で留学しています(既に帰国、修了した学生も含む)。2023年度においても引き続き実施する予定です。

● 推薦語学研修

2022年度は新型コロナウイルス感染症の状況および派遣先大学の受け入れ状況を確認した上でプログラムを実施しました。7カ国・地域に87名の学生が対面またはオンラインの形式で留学しています(既に帰国、修了した学生も含む)。2023年度においても引き続き実施する予定です。

[学部/学科主催プログラム]

● 中長期留学プログラム

● SAプログラム (Study Abroad Program)

● GEC Study Abroad

● Study English Abroad (SEA) 1

● スペイン語圏留学プログラム

● Intensive English Practicum

● 観光インターンシップ (海外)

2022年度は実施または実施予定です。

2023年度においても引き続き実施する予定です。

● Study English Abroad (SEA) 2

● スペイン語圏短期留学プログラム

● 中国留学プログラム

● 経営工学科海外研修

2022年度に関しては中止となりました。

2023年度は新型コロナウイルス感染症の状況を確認の上、判断いたします。

● 化学国際交流 (理学部化学科学生対象)

2023年度前学期は「化学国際交流Ⅰ」を横浜キャンパスにおいて開講する予定です。(国立台湾大学から学生を受入れる予定です。)

なお、実施については新型コロナウイルス感染症の状況を随時確認の上、受け入れ可能か判断します。

[学内での国際交流プログラム]

● 国際交流 Café

留学生を含めた神大生同士が気軽に交流できる場として、平日昼休みに開催しています。フリートークに加え、交換留学生による文化紹介などを行っています。

就職課より

● 新4年生の就職支援

2月の神大業界研究フェアに続いて、3月には最も大きな規模で合同企業説明会を開催します。学内イベントと個別面談を有効に活用し、納得のいく就職活動になるよう支援していきます。

● 新3年生の就職支援

4月中旬より、就活準備を始めるためのオリエンテーションを開催します。3年生はまずこのオリエンテーションへの参加が必須となります。その後、業界研究の方法から書類の書き方、面接のコツなど、就職活動に必要なとされるスキルを身に付けることができるよう、様々な講座を用意しています。

● 就職アドバイザーによる個人面談

公務員、金融、航空会社、外資系企業、IT企業等、各業界に精通した就職アドバイザーを配置しており、1回40分の個人面談を実施しています。学生は都合や選考の形態に応じてオンライン (Zoom) と対面での面談が選択可能です。個人面談では、「何から始めて良いかわからない」といった質問から、エントリーシートの添削、面接練習など、就職活動に関するあらゆる相談に応じます。

● 就職に関するお問合せ・ご相談

神奈川大学 就職課・平塚就職課

E-mail : shushoku-web@kanagawa-u.ac.jp



就職支援について

2022年3月卒業生の採用では、新型コロナウイルスの影響を大きく受けた前年ほど対処的なWEB化が進んだ就職活動ではなく、WEBの利点を活かしながら、感染対策のポイントをおさえて対面実施をおこなったケースも多くみられました。ただ大学生活の多くがオンライン授業であり、友人と情報交換をすることが減ってしまい、周囲の状況が分かりにくいがゆえの不安に駆られる学生が多かったようです。

就職活動が本格化するこの時期に、多く寄せられるご質問および本学の就職支援講座・セミナー等について紹介いたします。

Q. 公務員試験の対策はどうしたらよいでしょうか？また、民間企業との併願は可能ですか？

A. 就職課で実施する「公務員講座」に参加しましょう(一部有料)。公務員試験と就職活動の時期が重なるため、どちらにどれだけの比重を置くかを考え、計画的・戦略的に活動する必要があります。

Q. 夏のインターンシップに参加していませんが大丈夫でしょうか？

A. 企業見学や卒業生訪問をするなどインターネット情報ではなく、自分の経験を通して得る生の情報が企業選択に大きく影響してきます。秋冬に開催されるインターンシップや業界研究会などに授業とのバランスをとって参加しましょう。

Q. Uターン就職をしてほしいのですが…。地元企業の最新情報はどのようにしたら得られますか？

A. まずは就職課に来て、各県からの情報を入手して下さい。また就職課だけでなく、地元のハローワークでも模擬面接の練習や、地元企業を紹介するセミナー等がありますので参加しましょう。

Check!

- ★ 各種公務員講座
- ★ 公務員合格者との交流会 11・12月実施
- ★ 公務員仕事理解フェア 2月実施

Check!

- ★ 秋冬にもインターンシップがあり、その数は年々増加しています。就職ナビサイトや就職課でも情報提供をしています。
- ★ オンライン開催のものや、1日・半日等の短時間の仕事体験プログラムも増加しており、就活準備期間に参加する学生が増えています。

Check!

- ★ U・Iターン就職ガイダンス 6・10月実施
- ★ U・Iターン就職&インターンシップ相談会 / 個別相談会 通年実施
各県の求人情報の収集やインターンシップについて相談できます。
- ★ 地域別業界研究会 2月実施
～新潟・長野・静岡～
最近は、U・IターンインターンシップやU・Iターン就職に伴う交通費の補助のほか、奨学金の返還助成をしている自治体や企業もあります。

(2021年度実績、2022年度予定)

参加必須！2月以降のキャリアイベント

神大 業界研究フェア 神奈川大学最大級の就職イベント

【全学部・全学科・全学年対象】

後輩に勧めたい・満足度 約90%のイベント!!
就職活動最初の一歩です。

就職活動本番を控え、企業との接点をもつことにより、どのような業界・業種があるのかを知ることができるイベントです。各企業の現場で働いている方や卒業生、人事担当者等から『仕事』について、直接聞くことができるチャンスとなっています。

《開催概要》

オンライン実施(会場:Zoomミーティング)

2月 2日(木)・3日(金)・10日(金)・
20日(月)・21日(火)

対面実施

2月 9日(木) 神奈川大学 みなとみらいキャンパス
2月22日(水) 神奈川大学 横浜キャンパス
午前の部 9:10～12:00
午後の部 13:10～16:00
※事前申込不要・服装自由

公務員仕事理解フェア

【全学部・全学科・全学年対象】

様々な公務員団体の仕事内容や職種を知ること、"公務員として働く"ことを意識するきっかけを提供します。
国家・地方・公安の32団体が参加する貴重なイベントです。

《開催概要》

2月 16(木)・17(金)

午前の部 9:25～12:20
午後の部 13:25～16:20

※すべてオンライン実施
(会場:Zoomミーティング)
※事前申込不要・服装自由

学内合同企業説明会 参加必須の就職イベント

【2024.3 卒対象】

このイベントへの参加がキッカケとなり
内定を得た先輩が続出しています!

本学からの採用実績企業を中心に、公務員団体を含む約400社・団体の人事担当者が参加する合同企業説明会を実施します。興味のある企業・団体を自由に訪れ、企業説明を直接人事担当者から聞くことができます。

《開催概要》

オンライン実施(会場:Zoomミーティング)

3月 1日(水)・2日(木)・3日(金)・
6日(月)・28日(火)・29日(水)

対面実施(会場:神奈川大学 横浜キャンパス)

3月 16(木)・17(金)

午前の部 9:10～12:00
午後の部 13:10～16:00

※事前申込不要・履歴書不要
※リクルートスーツ着用



保健管理センターより

心身ともに健康で、実りあるキャンパスライフを送っていただくために、健康に関する相談に応じております。体調を崩したときや不安を感じたり精神的に疲れたときなど、気軽に保健管理センターに相談するようお勧めください。なお、父母又は保証人の方からのご相談にも応じておりますのでご利用ください。

コロナに関する情報

●新型コロナウイルス感染症特設サイト

※保健管理センターHPより確認できます。



【主な内容】

- コロナ報告窓口
- 入構制限期間
- 感染者・濃厚接触者・体調不良になったときは（フロー図）
- 授業を欠席する場合

新型コロナ感染対策のお願い

●ポイント

- 体調管理を徹底し、不調時は絶対キャンパス内に入構しない
- 感染リスクの高い行動はNO！
 - 飲み会・コンパ、みんなでカラオケなど
- エアロゾル対策
 - とにかく換気
 - マスクは不織布
 - 人との距離感（マスクなし2m以上、マスクあり1m以上）



新型コロナにかからない・うつさないために、「コロナに負けない！神大ルール」を発信中。詳しくは、新型コロナウイルス感染症特設サイトよりご覧ください。

一人暮らしの学生には体温計を持たせて下さい。

新型コロナ感染者・濃厚接触者になった時は
すぐにコロナ特設サイトより報告を

コロナワクチン接種をご検討ください

※接種の強制や接種を受けていない人への差別的な対応がないようにご注意ください

健康相談

内科、心療内科・精神科、婦人科などの医師が、健康相談に無料で応じています。

心療内科・精神科の医師への相談は、事前にご予約ください。

詳しくは保健管理センターHP
「[ここからだの健康相談](#)」を
[ご確認ください](#)。



HP「[ここからだの健康相談](#)」

その他の学校感染症予防について

大学は学生等が集団生活を営む場であり、感染症が発症した場合、集団発生につながります。インフルエンザなどの感染症対策では、日頃からひとりひとりの注意が必要です。また麻疹や風疹、流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)なども大学内で流行する可能性のある感染症です。再度母子手帳を確認の上、予防接種を保護者からもお勧めください。

※特に、介護体験や留学、教育実習先などで麻疹の予防接種が求められます。

詳細は、下記のホームページをご覧ください。

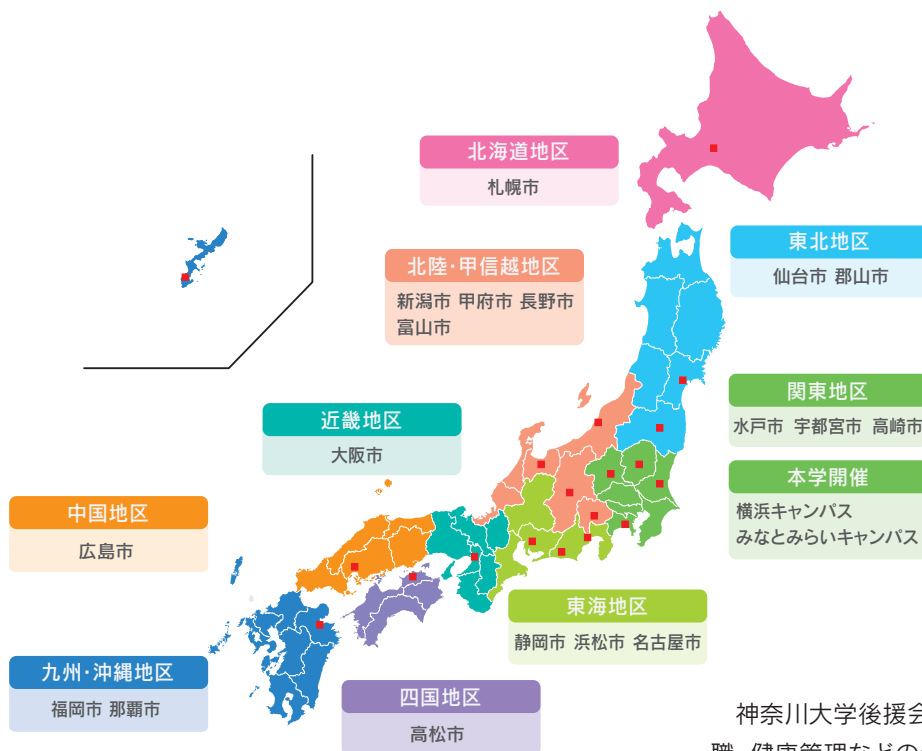


保健管理センター
QRコード

神奈川大学ホームページ → キャンパスライフ →
学生サポート・健康相談窓口 → 保健管理センター



2023年度 保護者説明・懇談会開催予定地



横浜・みなとみらい
両キャンパス+全国18会場
開催決定!!



神奈川大学後援会は、大学の最新情報や学修・学生生活・就職・健康管理などの修学上の重要なポイントまたはサポート体制等について理解を深めてもらうため、毎年6月～10月に各キャンパス及び地方会場で保護者説明・懇談会を開催しています。保護者同士や大学関係者、後援会役員との交流を深める場ともなっており、ご参加いただいた皆さまからは、大学のことがよく理解できたと大変好評いただいています。皆さま、ぜひご参加ください。



参加者の声 **満足度 98%!!**

- 大学の取り組みや授業の様子などがよく理解できました。質問される方も多く、私も個人的に質問させていただきました。やはり直接お話しできたことがとてもよかったです。(経済1年)
- 子どもたちがどんな環境で学んでいるのかを知ることが出来ましたし、今後どんなゼミに参加するか、就職へ向けてどんな勉強や経験をしていけば良いか、子供と話すきっかけも出来たと思います。(歴史民俗1年)
- 子供がどんな勉強をしていて、どんな進路や就職先があるのかなどを詳しく聞くことができたので、参加して良かったと思いました。また、先生とも個人的に少しお話しでき、不安に思っていたことも解決しました。(化学2年)
- コロナ禍での大学生生活の話や、就活の情報など、貴重なお話も聞いて、大変満足です。また、地方開催は大変有難いです。(高崎会場4年)



大学職員が保護者の質問に答える様子

※開催方法、日時等は、現在検討中です。2023年度の詳細については4月下旬以降に郵送する「神奈川大学サポートガイド」及び後援会HPでお伝えします。

後援会 HP
QR コード



保証人住所が変更になった場合は、「WeB St@tionで変更手続き」するか「各キャンパス学生課に届出」してください。